

論文著書

1)口唇の再建

PEPARS NO.6、43-47、2005

上田晃一

2)B細胞の動態制御に關与する分子機構

臨床免疫 43 (5) ,518 - 523,2005.5

大谷一弘、田中稔之、戎野幸彦、白忠彬、宮坂昌之

3)リンパ球ホーミングにおけるケモカインの役割

臨床免疫 44,281,-288,2005

中崎多恵、田中稔之、大谷一弘、宮坂昌之

4)当科における母指多指症手術例の検討

日本形成外科学会会誌 25(9) , 553-558 , 2005

善憲史、上田晃一、大場創介、大宮由香、藤森靖

5)Radial forearm flap 採取による長期合併症 20年後に発症した進行性手指壊死の症例

形成外科 48(4)、445 - 449、2005

田中嘉雄、成耆徹、松谷崇弘、黒崎泰史

6)高周波メスで治療した Bouneville-Pringle 病の 1 例

日本形成外科学会会誌 , 第 25 卷 , 403-406 , 2005

杉田直哉 , 赤松順 , 北村龍彦 , 近森正幸 , 上田晃一

7)当科における母指多指症手術例の検討

日本形成外科学会会誌 , 第 25 卷第 9 号 , 553-558 , 2005

善憲史、上田晃一、大場創介、大宮由香、藤森靖

8)Radial forearm flap 採取による長期合併症

20年後に発症した進行性手指壊死の症例形成外科、48(4)、445 - 449、2005.4

田中嘉雄、成耆徹、松谷崇弘、黒崎泰史

9)実物大臓器立体モデルによる手術計画 - 頭頸部再建への応用-

からだの科学増刊 シミュレーション外科、110 - 112,日本評論社,2005

上田晃一

10)Hypoxia correlates with angiogenesis in cervical cancers

Int.J.Clin.Oncol, 10,35-39,2005

H.Tanaka,Y.Yasuda,T.Musha,K.Ueda,Y.Nakamura

11)Regulation of Hair Regrowth in Alopecic Site of IFN- γ -/-Mice by Macrophages Infiltrating into Allograft in IFN- γ +/+Mice

JOURNAL OF INTERFERON & CYTOKINE RESEARCH 25,564-574,2005

MASASHI OKADA, JUNKO TASHIRO-YAMAJI, TAKESHI TAKAHASHI, HAYAHITO NOMI, YUMIKO YAMAMOTO, SATOKO YAMAGUCHI, KOUICHI UEDA, TAKAHIRO KUBOTA, and RYOTARO YOSHIDA

12)Surgical Strategies Additional Distraction Osteogenesis After Conventional Fronto-Orbital Advancement

THE JOURNAL OF CRANIOFACIAL SURGERY VOLUME 16. NUMBER 6. 1064 - 1069, November, 2005

Yasushi Fujimori, MD, Koichi Ueda, MD, Sosuke Oba, MD

13)CXCL 13 is an arrest chemokine for B cells in high endothelial venules

BLOOD 15 october 2005,volume 106,number 8,2613-2618

Naotoshi Kanemitsu, Yukihiro Ebisuno, Toshiyuki Tanaka, Kazuhiro Otani, Haruko Hayasaka, Tsuneyasu Kaisho, Shizuo Akira, Koko Katagiri, Tatsuo Kinashi, Naoya Fujita, Takashi Tsuruo, and Masayuki Miyasaka

14)IFN- γ :A Cytokine Essential for Rejection of CTL-Resistant,Virus-Infected Cells

JOURNAL OF INTERFERON & CYTOKINE RESEARCH 25,328-337,2005

SATOKO YAMAGUCHI, JUNKO TASHIRO-YAMAJI, KOUTETSU LEE, TAKESHI TAKAHASHI, KOUICHI SANO, YASUO ENDO, MAHITO NAKANISHI, AKIKO EGUCHI, MASASHI OKADA, HAYAHITO NOMI, YUMIKO YAMAMOTO, HIROSHI TAKENAKA, TAKAHIRO KUBOTA, and RYOTARO YOSHIDA

15)Scrotal skin replacement for extramammary Paget's disease-a technique

Br.J.Plast.Surg. 58, 94-96, 2005

S.Maruyama, K.Ueda

国際学会

1) Hair Regrowth Regulation by Macrophages

British Association of Plastic Surgeons,summer meeting

Windsor,UK,2005

M.Okada,M.D,K.Ueda,M.D

2) Eyelid Reconstruction with a Composite Radial Forearm-Palmaris Longus Tendon Flap

British Association of Plastic Surgeons,summer meeting

Windsor,UK,2005

K.Ueda,M.D,S.Oba,M.D,M.Hara,M.D,N.Zen,M.D

国内学会

- 1) 「整容・機能面から考えるマイクロサージャリー」
第 34 回京都形成外科医会 学術講演会,京都,2005
上田晃一
- 2) 「形成外科 - 最近の進歩」
京都仁泉会公演、京都、2005
上田晃一
- 3) 「形態の再建から機能の再建へ」
大阪医科大学医学会 春季学術講演会、大阪、2005.6.8
上田晃一
- 4) スポーツ外傷における顔面骨骨折
関西臨床スポーツ医・科学研究会 抄録、大阪、2005.6.18
上田晃一
- 5) 「形成外科 - 最近の進歩」
高槻仁泉会 特別講演、大阪、2005.6.18
上田晃一
- 6) 「産婦人科に役立つ形成外科の知識」
第 181 回三曜会例会、大阪、2005.7.3
- 7) 「形成外科最近の進歩—形態から機能の再建へ—」
四医師会大阪医科大学医療連携の会、大阪、2005.7.30
上田晃一
- 8) 「形成外科最近の進歩—傷跡をきれいにすることから再建外科まで—」
平成 17 年度茨木市健康展 講演会、大阪、2005.9.4
上田晃一
- 9) 「麻酔科医に役立つ形成外科の知識」
大阪府臨床麻酔科医学学術講演会・総会、大阪、2005.9.24
上田晃一
- 10) 「ケロイド・肥厚性瘢痕とエネルギー代謝」
第 14 回日本形成外科学会基礎学術集会、東京、2005.10.15
上田晃一
- 11) 「頭頸部再建について」
第 9 回関西 CVD 臨床研究会、大阪、2005.11.12
上田晃一

シンポジウム

1) 美容的観点からみたマイクロサージャリーによる頭頸部再建

第 48 回日本形成外科学会総会・学術集会,東京,2005

上田晃一,大場創介

一般演題

1) ベクタスパーの上方回転移動についての一考察

第 48 回日本形成外科学会総会・学術集会,東京,2005

塗隆志,上田晃一,藤森靖

2) 当科における眼窩内腫瘍手術症例の臨床的検討

第 48 回日本形成外科学会総会・学術集会,東京,2005

廣田龍一郎,上田晃一,大場創介,大宮由香,文元裕道

3) 眼窩骨折に伴う眼球陥凹と正常眼窩容積および眼窩容積変化との関係

第 48 回日本形成外科学会総会・学術集会,東京,2005

大場創介,上田晃一,廣田龍一郎,文元裕道,小幡有史,原舞,塗隆志,井畑峰紀

4) 上下顎を交通した索状物による Oral synechia を合併した口蓋裂の一例

第 84 回日本形成外科学会 関西支部学術集会,滋賀県長浜、2005

井畑峰紀,上田晃一,大場創介

5) 臍部子宮内膜症の一症例

第 84 回日本形成外科学会 関西支部学術集会,滋賀県長浜、2005

松谷崇弘,廣田龍一郎,上田晃一

6) 過去 15 年間における眼窩内腫瘍 26 例の臨床的検討

第 17 回日本頭蓋底外科学会,大阪,2005

廣田龍一郎,上田晃一,大場創介,文元裕道,岡田雅

7) ヒアルロン酸とアテロコラーゲンからなる培養皮膚用マトリックスの改良

第 14 回日本形成外科学会基礎学術集会、東京、2005.10.15

文山芳貴

8) 腫瘍浸潤マクロファージによる腫瘍細胞の増殖の制御

第 14 回日本形成外科学会基礎学術集会、東京、2005.10.15

高橋猛、山口智子、吉田龍太郎、窪田隆裕、上田晃一

9) Fibrous dysplasia の治療経験

第 15 回日本シユミレーション外科学会、東京、2005.10.22

大場創介、上田晃一、廣田龍一郎、中井國博、文元裕道、岡田雅

10) ケロイド・肥厚性瘢痕内部の循環について

第 36 回京都形成外科医会学術集会・第 2 回近畿形成外科医会連合学術集会、京都、2005.11.5

上田晃一、原舞、文山芳貴、善憲史

11) 過去 15 年間における眼窩内腫瘍 26 例の臨床的検討

第 23 回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会、徳島、2005.11.10 - 11

廣田龍一郎、上田晃一、大場創介、文元裕道、岡田雅、中井國博

12) 頭蓋顎顔面の骨欠損や変形に対する再建材料の選択アルゴリズム

第 23 回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会、徳島、2005.11.10 - 11

大場創介、上田晃一

13) 頭蓋骨延長術後に無症候性脳梗塞を生じた短頭症の 1 例

第 23 回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会、徳島、2005.11.10 - 11

大場創介、上田晃一、廣田龍一郎、中井國博、文元裕道、岡田雅

14) 頻回にわたる開頭術後の遊離広背筋皮弁による頭皮再建の治療経験

第 32 回日本マイクロサージャリー学会学術集会、仙台、2005.12.1-2

山本喜英、上田晃一、馬場武彦

15) 尿道下裂に対する尺側前腕皮弁による尿道再建

第 32 回日本マイクロサージャリー学会学術集会、仙台、2005.12.1-2

岡田雅、上田晃一、大場創介、文元裕道、善憲史、原舞

16) 微小循環におけるケモカインの役割～HEV を介した B 細胞 trafficking～

第 32 回日本マイクロサージャリー学会学術集会、仙台、2005.12.1-2

大谷一弘、兼光直敏、戒野幸彦、松谷崇弘、田中稔之、早坂晴子、上田晃一、宮坂昌之

17) 当科における顔面神経麻痺の再建術式の変遷

第 32 回日本マイクロサージャリー学会学術集会、仙台、2005.12.1-2

大場創介、上田晃一、廣田龍一郎、中井國博、文元裕道、岡田雅

18) 先天性会陰裂の 1 例

第 85 回日本形成外科学会関西支部学術集会、大阪、2005.12.10

廣田龍一郎、上田晃一、大場創介、中井國博、文元裕道、岡田雅

パネルディスカッション

1) 「神経再建におけるマイクロサージャリー」—当科における顔面神経麻痺の再建術式の変遷

第 21 回大阪マイクロサージャリー研究会、大阪、2005

大場創介、上田晃一、廣田龍一郎、文元裕道、岡田雅、原舞

2) 頭蓋顔面領域の線維性骨異形成症における視神経管径に関する解析

第 17 回日本頭蓋底外科学会,大阪,2005

大場創介,上田晃一,廣田龍一郎,文元裕道,岡田雅

3) 頭蓋顎顔面の先天異常に対する眼窩の再建

第 23 回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会、徳島、2005.11,10 - 11

上田晃一、大場創介

教育講演

1) 形成外科における保険請求について

第 85 回日本形成外科学会関西支部学術集会、大阪、2005.12.10

大場創介